

入庁1年目の成長をバックアップ

OJT制度 (OJTの先輩と後輩へインタビュー)

先輩
職員

情報推進課 2022年度入庁

OJTで心掛けていることは、取り掛かる業務のゴールを先に伝えることです。ゴールに向け、自由に道筋を立てて仕事を進めてもらいたいと考えています。後輩が新しい視点で疑問を投げかけてくれたり、懸命に取り組む姿勢を隣で見せてくれるので、毎日一緒に楽しく仕事ができています。

後輩
職員

情報推進課 2024年度入庁

先輩の経験を踏まえたうえで効率の良い仕事の進め方を提案していただけるので、日々多くのことを学ぶことができます。先輩はなんでも知っているという安心感があるため、疑問に思ったことはすぐに質問することができ、いつも丁寧にやさしく教えていただけるのでありがたいです。

OJT(on the job training)制度って？

新たに入庁した職員が1日でも早く職場で活躍できるよう、先輩職員が仕事の進め方から様々な相談までマンツーマンでサポートする制度です。特に入庁してから3か月間は、業務内容を記録した日誌による対話を通じて様々なアドバイスを行い、業務中に質問できなかったことは、この日誌を通じて相談することができます。入庁したばかりの頃は、初めて経験する仕事や人間関係に少なからず不安を感じているかもしれませんが、OJT制度によりその不安を解消できるとともに、キャリアの早期段階で実践的なスキルや経験を身につけ、成長を後押しする重要な機会となっています。

新規採用職員研修

採用1年目は、配属先で担当業務を身に付けるとともに、地方自治体職員としての必要な知識・スキルを段階的に習得するために、内部研修や外部の研修機関で県内の他自治体職員とともに研修を行います。

4月

久喜市の財政状況、文書事務及び例規事務、協働のまちづくり、個人情報保護、地方自治のしくみ、地方公務員制度、公務員倫理、接遇マナーなど

10月

レジリエンス&セルフモチベーション
接遇能力の向上、報連相の向上、
コミュニケーション能力の向上、
キャリアデザインなど

入庁2年目以降の職員研修は？

勤務年数や昇任・昇格に合わせて必要な知識・スキルの習得や能力向上を図る「基本研修」や、業務主管課による「職場研修」を充実させています。その他、近隣市町と合同で共同研修会なども実施しています。

新規採用
職員研修

中級研修
(基礎)

中級研修
(実践)

新主任級
研修

新課長補佐級
研修

新課長級
研修

マネジメント
研修

近隣自治体との共同研修など